

新時代への責任と決断

名取市議会議員

吉田 良の 名取市政ビジョン

第20号

ごあいさつ

日本の地方自治は二元代表制を採用しており、市議会には市長に対する監視機能を担う責務があります。3期目も、各種事業の運営は適切か、税金の無駄や不公平はないかなどを注意深くチェックしつつ、市民福祉の増進と幸せ実感の向上、そして地域の活性化のために邁進してまいります。

より多くの皆様にお読みいただけるよう、今号から発行部数を増やす決断をしました。経費の都合上、紙面はこれまでの見開き4ページから裏表の2ページへ変更となり、文字サイズも小さくなってしまいますが、年2回の発行ペースを維持し、簡潔かつ的確に情報を提供できるよう努めてまいります。皆様からの声をお待ちしております。

令和6年上半期の主な活動実績

■市民懇談会

- ◆関上公民館(4/20) ◆下増田公民館(4/21)
- ◆那智が丘公民館(5/11) ◆相互台公民館(5/12)
- ◆ゆりが丘公民館(5/19) ◆館腰公民館(5/30)
- ◆名取が丘公民館(6/1) ◆愛島公民館(6/2)

■市議会

- ◆第1回臨時会(2/1) ◆第2回定例会(2/22~3/21)
- ◆第3回定例会(6/6~21)

■行事等

- ◆増田神社例大祭神輿渡御(4/14) ◆宮城県護国神社春季大祭献楽「鎮魂頌」独唱(4/30) ◆仙台市・名取市広域行政協議会総会(5/16) ◆手をつなぐ育成会総会(5/29) ◆総合防災訓練(6/1) ◆混声合唱団せせらぎ第11回定期演奏会出演(6/30)

■視察・研修等

- ◆名取市議会議員研修会(2/13) ◆大曲仙北広域南外一般廃棄物最終処分場:クローズドシステム型処分場(3/22) ◆門真市:公民連携子どもの居場所「子どもLOBBY」(5/22) ◆津市:農業を通じた地域社会の形成・振興に関する協定(5/23) ◆藤枝市:日本一の職員づくりの推進「志」のある人材の育成(5/24)



能登半島地震被災者支援募金活動



混声合唱団せせらぎ定期演奏会

令和6年度予算 政策提案の主な成果

消防職員の定数が8人の増となったことで、11人が新規採用されました。令和5年6月定例会で、過密な勤務実態を指摘したことにより、従前の定数を維持し退職者補充を基本とする方向性を大転換させました。

名取駅西線(実方通り)の街路樹の根上がり対策が実施されます。令和4年9月定例会で要望しました。あわせて、景観に配慮した歩道平板ブロックの補修と、道路標示・区画線の修繕も行われます。

令和5年12月定例会で要望した屋外分煙施設が、名取駅西口駅前広場に設置されます。受動喫煙防止への効果が期待される一方、東口の既存の喫煙所を集約する方針には無理があることから、東口への整備も求めています。

市が発信する様々な情報への共通窓口となる情報発信プラットフォーム「ナトぼた」が本格運用されます。「ポケットの中の市役所」と表現して平成29年12月定例会で提案した施策がようやく実現しました。今後も機能の充実や使いやすさの向上を求めています。

天然温泉の大浴場を有する宿泊施設への入湯税の課税について、施設によって対象者数の把握方法に違いがありましたが、決算審査などで改善を求めてきたことにより、統一するための手引が作成されました。

市民懇談会のご案内

- 9月1日(日) 増田公民館 研修室
- 9月14日(土) 増田西公民館 研修室
- 10月6日(日) 高館公民館 研修室
- いずれも14:00開会 ■申込不要 ■入場無料

令和6年2月定例会 一般質問① 能登半島地震の被災者支援について

能登半島地震では、石川県でこれまで(質問時点)241人の貴い人命が失われました。被災された皆様には謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。ボランティアの不足が指摘されていますが、移動時間が足かせとなり、せっかくの善意を届けるのが難しい状況です。

- Q 災害ボランティアや二次避難者の交通利便性を高めるため、仙台国際空港と航空会社に対し、仙台-小松便の再開を要請すべき。
- A 被災地からそのような要請があれば、県や周辺自治体と連携を図りながら、被災者に寄り添った支援を続けていきたい。
- Q 必要性が生じてからお願いしたのでは遅い。いつも飛ばせるような状況になるように準備を進めるべきではないか。
- A 現状、ボランティアは石川県在住または被災自治体からの方に限定している。そのような状況の中、現段階で動くというのは早いのではないかと思う。

令和6年2月定例会 一般質問③ 文化芸術に関する顕彰と報奨について

| | 顕彰 | 全国大会助成 | 国際大会助成 |
|------|----|--------|--------|
| スポーツ | あり | あり | あり |
| 文化芸術 | なし | あり | なし |

- Q 本市にはスポーツに関する顕彰がある一方で、文化芸術に関する顕彰がないことについて、どのように捉えているのか。
- A 文化芸術に関しては、どのようなものを顕彰対象の全国大会等とするのか、スポーツと比べて基準を設けることが難しい面がある。
- Q 文化芸術に関する顕彰の制度を設けるべき。
- A 今後、他自治体の状況などを調査し、研究していきたい。
- Q 文化芸術に関する国際大会への出場者に対しても、スポーツ振興報奨金と同額の報奨金を交付すべき。
- A 現在、文化芸術に関する全国大会の出場者に対しては、条件をつけて、交通費や宿泊費等の経費の一部の助成を行っている。文化芸術に関する国際大会への出場者に対する助成金については、これまで助成実績はないが、今後、在り方を検討していきたい。

令和6年2月定例会 一般質問② 清掃推進員制度の変更について

令和6年1月9日付で市から清掃推進員選任者宛てに送られた「令和5年度清掃推進員の選任方法の変更について(お願い)」に、委嘱方式の活動謝礼(年間3,000円)が源泉所得税の課税対象となると書かれていました。地域コミュニティ活動における少額の謝礼までもが課税対象となったのでは、活動の縮小にもつながりかねないことから、抗議の意を込めて質問しました。ところが…

- Q 清掃推進員制度について、令和5年度の主な変更点は。
- A 税務署に確認したところ、金券についても所得税の源泉徴収の対象になることから、令和5年度より現金の支給に変更した経過がある。しかし、今回の通告を受け、改めて税務署と協議した結果、源泉徴収の対象にはならないという見解が示された。委嘱方式の清掃推進員の方々には御迷惑をかける結果となった。

令和6年6月定例会 一般質問 仙台赤十字病院と県立がんセンターの統合構想について

2病院の統合に向けた基本合意が結ばれました。総合病院が名取市内に整備されることへの期待が膨らむ一方、医療提供体制は実質的に縮小となることが危惧されます。現時点での本市の認識や方針を確認しました。

- ◆がんセンターが廃止になるのかは市長の立場では言えないが、診療についてはほぼカバーできると伺っている
 - ◆候補地の提案に至るまでの比較検討内容については、一部を公表しないこととしている
 - ◆候補地の優劣は4地区で比較検討したが、地区名について答弁は差し控える
 - ◆現時点においてNTT東日本が所有する候補地以外の土地を取得する考えはない
 - ◆新病院へアクセスするための道路改良工事などにおいては、一部で土地の買上げが生じる可能性がある
 - ◆二次救急医療への支援額は、示せる段階にない
 - ◆二次救急医療運営補助金の枠組みは2市2町とし、仙台市には負担を求めない
- Q 新病院が赤字経営となった場合に本市が支援できる範囲をあらかじめ示すべき。
- A 仮に赤字経営となった場合であっても、本市の負担により際限なく穴埋めするものではない。
- Q 土地の取得については、将来の負担額全体を見通せる状態で議会に提案すべき。
- A しっかり説明しながら進めていきたい。

吉田良後援会は会員を募集しています

- 事務所 〒981-1231 名取市手倉田字八幡165-32西
 - TEL 090-3368-1771 ■FAX 022-774-1771
 - X(旧ツイッター)・LINE ryoyoshida1771
 - ホームページ <https://ryoyoshida1771.com>
- バックナンバー・後援会入会申込みは二次元コードから▶



よしだりょうプロフィール

宮城県仙台南高等学校、東京音楽大学卒業。これまで県内中・高等学校教員、学習塾経営など。現在、名取市議会議員(3期)、財務常任委員会副委員長、仙台市・名取市広域行政協議会常任委員、名取市民合唱祭実行委員会顧問。著書2作。